



自分らしさを活かせる!

活躍する女性たち *Special Feature 02*

女性が活躍できる環境でやりがいを実感

夢を叶え、自分らしく働く交通部交通機動隊のお二人に、女性隊員から見た鹿児島県警の魅力について話を聞きました。



交通機動隊
2016年採用
巡査長



交通機動隊
2019年採用
巡査

Q1. 交通機動隊歴はどのくらいですか。



今年で5年目になります。もともと駅伝で先導をする女性白バイ隊員に憧れて警察官になろうと決めたので、日々やりがいを感じています。念願だった駅伝のほか、鹿児島国体にも従事しました。夢が叶い、充実した毎日を過ごしています。



私も幼い頃に駅伝で先導をする女性白バイ隊員の姿を見て警察官を目指しました。凛とした姿勢で風格のある白バイ隊員になるために交通課への異動を希望し、休みや非番の日には積極的に研修などにも参加して、今年から交通機動隊に配属されました。先輩の指導の下、一人前の白バイ隊員になれるよういろいろなことを学んでいます。



Q2. お互いの第一印象を教えてください。



最初は、緊張していたのか物静かな印象でしたが、笑顔が可愛いくて話しかけると元気に返事をしてくれます。白バイ隊員として強い意志も感じますし、頼もしい後輩です。



憧れを感じさせる先輩です。きびきびした動きでテキパキと丁寧に仕事をこなします。一方、プライベートでは、ご飯や飲み連れに行ってくれたり、場の空気を盛り上げるムードメーカー的な存在で、みんなから愛されています。



交通違反の取締りなど二人で行動する機会が多いのですが、日を重ねるごとにお互い何も言わなくても連携が取れるようになり、自然と役割分担ができるようになっていきます。後輩の成長が私のモチベーションアップにもつながっています。

Q3. お互いの良い部分は。



交通違反や事故を起こした人に対して柔らかい物腰で冷静な対応をしています。特に相手が女性の場合、混乱して泣き出す人もいますが、優しさで相手に安心感を与えているように感じます。これからも事故がないよう運転に気を付けて、一人前の白バイ隊員になれるように知識と技術を身に付けてほしいと思います。



交通違反者から心ない言葉を投げかけられることもあります。物怖じせずに対応しています。そうした芯の強さは、自分に足りない部分だと感じています。



Q4. 現在の職場は、女性でも活躍できると感じますか。



私は既婚者ですが、上司が家庭の事情を理解して相談に乗ってくれるので、女性でも働きやすい職場環境だと感じています。白バイ隊員という屈強な男性をイメージされる方が多いと思いますが、最近では女性の白バイ隊員も増えています。女性の体的、身体的なハンデは技術と熱意で埋められます。むしろ女性ならではのしなやかな動きや相手に寄り添う対応が求められるように感じます。白バイ隊員は警察の花形として周りから注目される存在です。警察官の模範となり、小さな子供たちに憧れを抱いてもらえるように、これからも誇りを持って業務をやりとげたいと思います。



私も特に男女関係なく活躍できる職場だと感じています。道路などで白バイが横に止まると身構える運転者もいますが、女性ということでわざわざ声をかけてもらえることもあります。白バイ隊員が女性だと良い意味で親しみを感じてもらいやすく、特に同性の方からは「安心できる。」と言ってもらえます。白バイ隊員としてまだまだ不足している部分もあるかと思いますが、少しでも事故を減らせるように交通違反者を取り締まり、いつか子供の頃に憧れた駅伝の先導を任せてもらえるように頑張りたいと思います。

Q5. プライベートで楽しみにしていることは何ですか。



二人ともお酒が好きなので、仕事の後や非番日に飲みに行くことは多いです。どうしても男性の前では言いにくいこともありますが、同性だとお互いに気を遣わずに済むので楽しくお酒を飲むことができます。仕事や家庭の愚痴を聞いてもらいながら、日々のストレスを分散させてリフレッシュしています(笑)



先輩とは飲みにも行きますし、有給休暇を利用してライブに行ったりもします。昔から韓流アイドルが好きで、警察官になる前は韓国旅行で現地ライブも経験しました。小学校3年生から続けているソフトボールも楽しみの一つです。もともと体を動かすことが好きで、高校時代の先輩から誘いを受けて社会人チームに所属しています。練習で汗を流しながら仕事のストレスを分散させています。